

演習を通じ、  
要因と防止  
策を学ぶ

## 第10期 ヒューマンエラー防止セミナー

～重大事故を防ぐポイントを学び、エラー対策を講じる～

人間の注意力には限界があり、どんなに注意深い慎重な人でも、疲労や錯覚などでヒューマンエラーを起こす場合があります。有名なハインリッヒの法則では、1件の大きな事故・災害発生の裏には29件の軽微な事故・災害が発生しており、その背景には更に300件の「ヒヤリ・ハット」が存在しているとしています。

ヒューマンエラーの絶対的な対策は困難と考えられており、日頃から現場担当者が日常活動において問題意識を高め、対策を講じていくことが求められます。

今回で10期目を迎える当セミナーは、多くの事例検証&参加者同士の意見交換を交えながら進められるため、従来の視点とは異なる多くの“気づき”を得られるなど、参加者からも高い評価を得ています。

講師は、公益財団法人日本生産性本部 主席経営コンサルタント 経営品質協議会認定セルフアセッサー 矢島 浩明 氏をお招きし、ご指導頂きますので、是非ご担当者様のご派遣をご検討下さいますようお願い致します。

■日 時：令和4年3月7日(月) 9:30～17:00 (昼休憩1時間含む)

■場 所：水戸プラザホテル (水戸市千波町 2078-1)

■対 象：業種を問わず各企業の監督者、職場リーダー、スタッフの方々

■定 員：30名

■参加費：会員：6,000円/名 <会員以外：12,000円/名>

※昼食のご用意はございませんので各自ご手配下さい。昼休憩は1時間を予定しています。

### 研修の内容(予定)

1. ヒューマンエラーとは
2. 安全管理とヒューマンエラー
  - (1) ビデオに学ぶ安全管理
  - (2) 安全管理の基礎知識
3. ヒューマンエラーの分類
4. 品質管理とヒューマンエラー
  - (1) ケーススタディ「原因追求と再発防止」
  - (2) 再発防止の基本的考え方
5. ヒューマンエラー防止対策
  - (1) ヒューマンエラー防止対策の考え方
  - (2) 本質安全化
6. 自社のヒューマンエラーについて考える

主催：一般社団法人茨城県経営者協会

■講師：公益財団法人日本生産性本部 主席経営コンサルタント

経営品質協議会認定セルフアセッサー 矢島 浩明 氏

1961年生まれ。上智大学経済学部経営学科卒業後、パイオニア株式会社にて勤務。  
日本生産性本部経営コンサルタント養成講座を修了後、本部経営コンサルタントとして、各種事業体の診断指導、人材育成の任にあたる。

◆申込先：下記申込書にて3月1日(火)までに、Fax またはEメール(sawahatah@ikk.or.jp) 願います。

※開催日の7日前を目途に参加票および請求書を送付致します。

※キャンセルにつきましては、当日のお取り消し(欠席含む)のみキャンセル料として参加費の全額をお申し受けます。その場合、資料を後日ご送付申し上げます。

◆お問合せ：(一社)茨城県経営者協会事務局 (担当：澤畑(英))

Tel：029-221-5301 Fax：029-224-1109 Eメール：sawahatah@ikk.or.jp

◆お支払：受講日までの銀行振込、または当日受付にてお支払願います。

◆振込先：常陽銀行本店 普通預金口座 No.6501 口座名：一般社団法人茨城県経営者協会

※お振込みの際、貴社名の前に「0307」と入力しお振込み頂きますと入金処理上、非常に助かります。  
入力が困難な場合は結構です(例：0307 ○○商事株式会社)

(一社)茨城県経営者協会 澤畑(英)行 Fax：029-224-1109

### 第10期 ヒューマンエラー防止セミナー(3/7) 参加申込書

申込日：令和4年 月 日

会社名	
所在地	〒
参加者①役職	
氏名	
参加者②役職	
氏名	
ヒューマンエラーに関する自社の課題、講師への質問等ございましたら右記へご記入下さい。	
申込担当者 所属・氏名	TEL FAX

※今回の参加者及び申込担当者のデータにつきましては、参加票・請求書の送付及び参加者・講師への名簿配布以外の目的では使用しません。また、細心の注意をもって管理し、個人情報漏洩、紛失、き損又は参加企業様の権利利益を損なうことの無いよう努めます。

主催：一般社団法人茨城県経営者協会